

◆岡山大学法学部だより◆

※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生をはじめ、講読の登録をされた方、法学部に関連ある方等にお送りしています

第 200 号(2022 年 11 月 9 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

=====

「法学部だより」200 号によせて

法学部長の黒神直純です。今回の「法学部だより」で、200 号を迎えることになりました。ニューヨークでの在外研究を終えて本学の仕事に戻った 2010 年の春、情報委員長を仰せつかりました。当時の学部長と話をする中で、学部広報を何か工夫できないかという話になりました。アメリカの大学では、日々当たり前のようにメールで情報が配信されてきていたことを思い出し、うちもメルマガを始めたかどうかという話でまとまりました。

当時のメルマガを振り返ってみますと、教員紹介や在外研究中の教員、卒業生からのメッセージなど多様な記事が飛び込んできます。私も、留学中のゼミ生に現地でのレポートをお願いしたりしました。学部長も「半田山つれづれ」なるエッセイを寄せておられました。今改めてバックナンバーを読み返しても、その時々法学部のさまざまな表情がいきいきと表れており、懐かしさ以上の思いが込み上げてまいります。

私としましては、2020 年 4 月より学部長になり、これまで 4 人の学部長がつないでこられた「法学部だより」のバトンを引き継ぎました。時代の流れに合わせて「法学部だより」の役割も変え、法学部 HP を充実させてメルマガによるお知らせでそちらに誘導するやり方に変更しました。法学部の魅力を、高校生をはじめ多くの人たちに伝えるにはどうすればよいか、日々そればかりを考えてきました。徹子の部屋を真似て「学部長の部屋」という学生や卒業生との対談コーナーを設けたり、半年に一度、学生たちの活躍を称えて学部長賞の表彰式を行ったりと、決まりきったイベントや入試等以外の情報コンテンツにも工夫を凝らしました。

このように、皆様にご愛顧いただけてきました「法学部だより」は、時代とともに受け継がれ、進化を遂げてまいりました。今回の 200 号は単なる通過点に過ぎません。これからも法学部のその時々表情を映し出す鏡として続いていくことでしょう。

最後になりましたが、この 200 号すべての編集・配信の作業に携わってこられた学部長室の柏原尚子さんには感謝してもしきれません。この場をお借りして厚く御礼申し上げたいと存じます。

2022 年 11 月 9 日

法学部長 黒神 直純

「学部長の部屋」に、このたびめでたく司法試験に合格された法学部卒業生の加藤涉さんと菊地葵衣さんにお越しいただきました。お 2 人の喜びの声をお届けしますので、ぜひご覧ください。

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/faculty/deenroom/index.html#deansroom26>

こちらもぜひご覧ください。

最近のニュースより

第 18 回ジュニア・ロースクール岡山は、11 月 19 日に開催します。申込者数が定員を超えたので、申込を締め切らせていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

第 5 回岡山大学法学部長賞の表彰式を執り行いました。表彰式の様子はこちらをご覧ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/law/faculty/deenaward/index.html#deanaward05>

- ・本メルマガは、不定期で配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
- ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>